

平成25年度入学試験問題（前期日程）

家庭総合

教育学部 学校教育教員養成課程 小・中学校教科教育コース
生活科学教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答時間は、60分である。
4. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

1 次の文章を読んで以下の各問に答えなさい。(25点)

鉄筋コンクリート造の住宅は、(1)が高いために自然換気が起こりにくい。そのため、熱や湿気がこもりやすく、(2)やカビが発生しやすい。特に冬季には、内外の温度差によって外壁に面した窓ガラスや押し入れの中に(2)が生じる。換気や(3)をよくし、こまめに水分を拭き取ったり、(4)の循環を起こしやすくするために、すのこなどを活用し対策を講じるとよい。

最近の住宅は、暖房器具が完備したために、室内は冬でも暖かく、(5)にとって繁殖しやすい環境となっている。(5)は、主に畳、じゅうたん、(6)などに大量に生息していて、ぜん息、皮膚炎などの(7)疾患の原因になるといわれている。(6)は日に干し、こまめに掃除機をかけるようにする。

また、鉄筋コンクリート造の住宅では、内装材などから(8)が揮発し、室内環境が汚染されることにより、健康を損なう(9)症候群の予防に努める必要がある。その対策のひとつとして換気が有効である。

問1 文章中の空欄()に、最も適切と思われる語句を記入しなさい。

問2 文章中の下線部分の「室内環境が汚染される」について、内装材以外の原因としてどのようなものがあるか述べなさい。

問3 文章中の二重下線部分の「換気」について、その方法は大きく2つに分類できるが、自然換気ともうひとつは何か述べなさい。

2 次の下線部の言葉を、家庭科で通常使う言葉に直しなさい。(15点)

- (1) まち針をさす
- (2) きせをする
- (3) 布を切る
- (4) 布のはしのしまつ
- (5) 布の耳に平行な生地目線

3 文章中の空欄()に、最も適切と思われる語句または数字を記入しなさい。(10点)

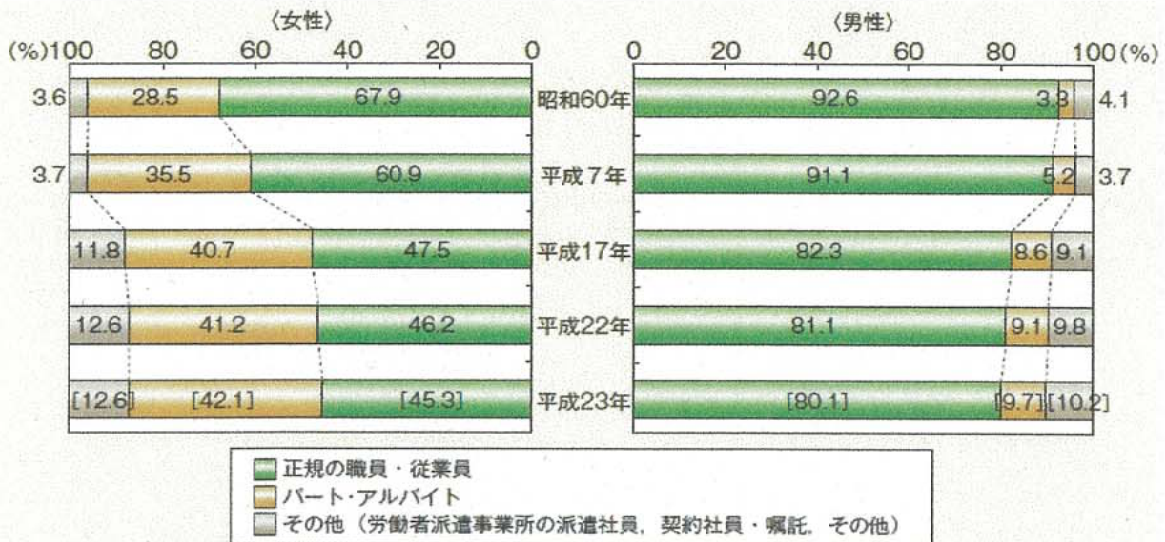
子宮の中にいる生まれる前を(1)、生後1ヶ月までを(2)、生後1歳までを(3)、満1歳以上(4)歳までをさして幼児とよぶ。

生後6～8ヶ月頃から生え始める(5)歯は、全部で(6)本、(7)歳～(8)歳頃から生え変わる(9)歯は、全部で(10)本である。

4 男女雇用機会均等法は、雇用の分野における男女の均等な機会および待遇の確保について定めている。以下の図1と図2は、働く場における女性のおかれている現状を示している。これについて以下の各問に答えなさい。(25点)

問1 以下の図1と図2から読みとれることを、それぞれまとめなさい。

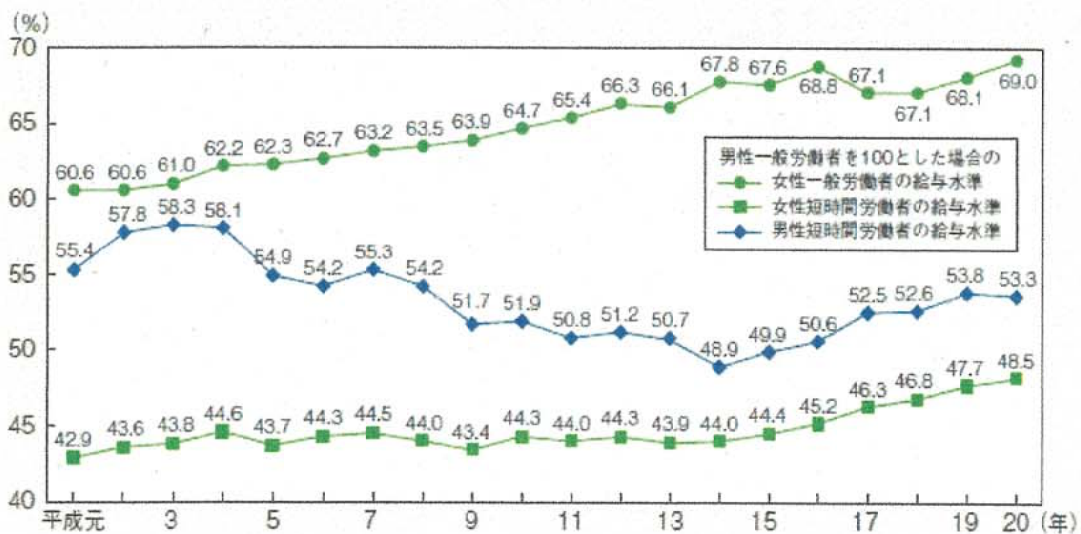
問2 図1と図2から読みとれることをもとに、あなたの意見を述べなさい。



(備考) 1. 昭和60年と平成7年は、総務庁「労働力調査特別調査」(各年2月)より、17年以降は総務省「労働力調査(詳細集計)」(年平均)より作成。
2. 平成23年の〔〕内の割合は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果。

図1 雇用形態別にみた役員をのぞく雇用者の構成割合の推移(男女別)

(<http://www.gender.go.jp/whitepaper/h24/zentai/pdf/68-73.pdf>)



(備考) 1. 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成。
2. 男性一般労働者の1時間当たり平均所定内給与額を100として、各区分の1時間当たり平均所定内給与額の水率を算出したものである。

図2 労働者の1時間あたり平均所定内給与格差の推移(男性一般労働者=100)

(<http://www.gender.go.jp/whitepaper/h21/zentai/html/zuhyo/zuhyo022.html>)

5

次の各問に答えなさい。(25点)

問1 家族の献立を作成する際に、栄養や嗜好、調理法などの特徴や留意点を、幼児期、青少年期、成人期、高齢期、妊娠・授乳期の5つの期について、それぞれ述べなさい。

問2 エコクッキングとは何か、述べなさい。また、あなたが実践しているエコクッキングを、ひとつ記入しなさい。

家庭総合（解答例）

受験番号

(注意)この解答用紙は表裏2ページになっている。

1
問1

(1)	(2)	(3)
気密性	結露	通風
(4)	(5)	(6)
空気	ダニ	布団 または 寝具
(7)	(8)	(9)
アレルギー性	化学物質	シックハウス

問2

- ・暖房・調理器具の使用に伴う一酸化炭素や二酸化炭素の発生によるもの
 - ・家具などに使用される接着剤から揮発する有機化合物によるもの
 - ・人間の髪の毛や垢およびペットの毛などに付着するカビ、ダニ、細菌によるもの
- など

問3

機械換気（または 強制換気）

2

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
うつ	かける	裁つ, または 裁断する	ぬいしろ	布目線

3

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
胎児	新生児	乳児	6	乳
(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
20	5	6	永久	32

4

問 1

図 1	<p>1. 昭和 60 年以降, 男女とも正規の職員・従業員の割合は減少しているが, どの年においても, 女性の正規の職員・従業員の割合は, 男性よりも少なくなっている。</p> <p>2. 女性の正規の職員・従業員は, 平成 17 年以降は 5 割以下であり, パート・アルバイトやその他の合計が多くなっている。</p> <p style="text-align: right;">など</p>
図 2	<p>1. 女性一般労働者の給与水準は, 平成元年は男性一般労働者の 60.6%であったが, 平成 20 年は 69.0%とその差は縮まりつつある。しかし女性一般労働者の給与水準は, 男性一般労働者の約 7 割しかない。女性短時間労働者の給与水準も, 平成 20 年で男性一般労働者の 48.5%と 5 割に満たない。</p> <p>2. 同じ短時間労働者であっても, 平成元年以降, 女性の給与水準は, 常に男性よりも低くなっている。</p> <p style="text-align: right;">など</p>

問 2

<p>(解答のポイント)</p> <p>図 1 と図 2 を分析しそれをもとに, 働く場における女性の弱い立場に気づき, 性別にかかわらずその能力を発揮できる男女共同参画社会にほど遠いこと等について, 自分の意見を論理的に述べていること。</p>	
---	--

5

問 1

	栄養や嗜好, 調理法などの特徴や留意点
幼児期	良質のたんぱく質, 無機質, ビタミンを多く必要とする。味覚形成の時期なので, 薄味にして, いろいろな食品の味に慣れさせる。偏食に気をつける。 など
青少年期	成長が著しい時期なので, 必要な栄養素の量が多い。特に, 女子は十分に鉄をとる。食欲旺盛なので, 不規則な食事や栄養のバランスには気をつける。 など
成人期	生活習慣病予防のために, 食塩や動物性脂肪のとり過ぎには注意する。食べ物に対する好みが定着するため, 嗜好による栄養の偏りがないようにする。 など
高齢期	生理機能が低下するため, 栄養の不足や過剰摂取がないようにし, 消化のよい食品や調理法を選ぶ。味覚が鈍くなるので, 濃い味にならないように注意する。 など
妊娠・授乳期	母体の健康や胎児, 乳児の成長のため, たんぱく質, カルシウム, 鉄, ビタミン類を多く摂取する。エネルギー, 食塩のとり過ぎには気をつける。 など

問 2

エコクッキングとは何か	エコクッキングとは, 食材の購入から調理・片づけ等まで, 環境への影響を意識して食事づくりをすること。
実践しているエコクッキング	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な分だけを購入する。 ・あまった食材を有効に利用する。 ・洗剤を使いすぎないようにする。 <p style="text-align: right;">など</p>

総 点